令和８年度

おひさまくらぶ

９月　NO.4

９月９日（水）・１０日（木）
『カレンダーづくり（ぶどう）』

ブドウの形をした画用紙に、大小のまるいシールを貼っていきました。並べて貼ったり、まわりから貼ったり、ランダムにはったり、・・・シールを貼ることを楽しんでいました。

シール貼りは親指と人差し指をつまむように使うことで、鉛筆やお箸を持ったり、衣服のボタンを留めたりする力の土台となります。また、「ここに貼りたい」と目でしっかり見て貼ることで、目と手を連動させて動かす力や集中力が自然と養われます。

９月１６日（水）・１７日（木）
『ふれあいあそび』

♪おすわりやす♪きゅうりもみ♪バスにのって♪ぐるぐる洗濯機　など、親子でふれあい遊びを楽しみました。大好きなおうちの方と触れ合うことで、子どもたちは安心感や心地よさを感じ「楽しい！」「もっとやりたい！」という気持ちが膨らみます。

９月９日（水）・１０日（木）
『感触遊び（片栗粉）』

片栗粉を使っての感触遊びをしました。粉のサラサラとした感触、水を少しずつ入れながらパサパサ・トロトロ・ぬるぬるとした不思議な感触を楽しみました。ぎゅっと握ると固まり、手を開くとトロトロと流れる様子に、びっくりしたり不思議そうに見つめたりする子どもたちでした。

さらさら・トロトロなど様々な感触を味わうことで五感が豊かになります。
握ると固まり開くと流れるという不思議さから試したり発見したりする楽しさを感じます。
五感をたくさん使うことは、脳の神経回路を刺激し感性や探究心を育む土台となります。
「見て、触れて不思議さやおもしろさを感じる経験」が、子どもたちの豊かな感性につながります。

『ひとことコラム』

ちいさい秋みつけよう！！

１０月に入り、ようやく秋の訪れを感じる季節となってきました。

道ばたの草花や虫の声、赤や黄色に色づき始める葉っぱ、時折り吹く涼しい風など、身近なところにも「小さな秋」がたくさんあります。お散歩をしながら「風が気持ちいいね。」「葉っぱが赤くなってきたね。」「おもしろい音の虫がいるよ。」と声をかけると、子どもたちの目はキラキラ輝きます。季節を感じる素敵な時間になるのではないでしょうか。　心地よい時間帯をみつけて「秋探し」をしてみてください。